

「直き・諒・多聞」と先進性

超オートコールビジネスで伸展

(論語の季氏篇)で孔子は「益者三友」と言って良い友人の三つを挙げている。即ち「直き(正直な人)を友とし、諒(誠心な人)を友とし、多聞(もの知りな人)を友とする人は益なり」がそれだ。企業も全く同様で、直き・諒・多聞の社員を擁し

ているところはどんな時勢にあっても揺るがない。たぐましい挑戦精神と先進性によって必ず伸展してくるものだ。「益者三友」とは企業の財産であり原点である。(株)ジー・エフ(代表取締役社長・岡田博之氏)は、全自動テレマーケティングシステムの開発・販売を中核として、情報通信システムを活用したマーケティング代行、コールセンター事業の運営・サポートの分野で、他社とはひと味違った先進性を差別化の切り札に着実な成長を続けている。景気の低迷する中、オートコールによるダイレクトマーケティングに、一層需要が高まっていることは間違いないところ。さらに時代の流れは進み、単一サービスから様々なサービスをワンストップで受けられる方向へと変遷中と

言えよう。ゆえに同社は各クライアントから、まさに「直き・諒・多聞」との評価を培う社員一人ひとりをもよりの財産としている。インバウンドサービス、ダイレクトメールや、ニュースレター(顧客向け会報誌)の作成・発送代行、WEBマーケティング、営業研修、面談調査まで、同社の進化、深耕はよどむことがない。まして衆議院議員選挙が近づくと今、その真価発揮の時としても「益者」の本番であろう。